

地域安全ニュース

発行所： 鹿屋・垂水地区防犯協会 TEL 44-0110 (内線273)

★子どもたちの安全を守る★

小・中学校、養護学校などで防犯講話及び不審者、声かけ対処訓練

鹿屋市、垂水市の小・中学校、養護学校などで、鹿屋警察署は、子ども110番の家、スクールガードの協力を得て、4月から6月にかけて、校内に不審者が侵入した場合の対処訓練、子ども110番の家への駆け込み訓練など不審者から身を守る訓練を実施しました。

不審者侵入対応、避難訓練は、警察官扮する不審者が授業中に突然教室に侵入し、暴れ回る不審者に職員などが応戦しながら、生徒たちを安全な場所に避難誘導し退避させる想定で行いました。

また、子ども110番の家への駆け込み訓練では、子どもたちは、知らない人から声を掛けられても「いかのおすし」で身を守ることを、学びました。



5月28日(火)には、神奈川県川崎市における、スクールバスを待つ小学生など20人の死傷者が出た事件の発生を受け、花岡小学校(花岡学園)のスクールバス乗り場で不審者から身を守る訓練も実施しました。

子どもたちの命を守るため、周りの大人たちも見守り活動をお願いします。



青少年の非行・被害防止全国強調月間

最重点：インターネット利用に係る子供の性被害の防止

- 重点：1 有害環境への適切な対応
2 薬物乱用対策の推進
3 不良行為及び初発型非行(犯罪)等防止
4 再非行(犯罪)の防止
5 いじめ・暴力行為等の問題行動への対応



毎年7月は、青少年の健全育成などを目的に「非行・被害防止全国強調月間」に指定されています。

○ 7月下旬からは、子どもたちが楽しみにしている夏休みも始まります。

しかし、夏休みは、学校や勉強の開放感から気が緩み、飲酒、喫煙、深夜はいかい、家出や万引き、薬物乱用などの非行に陥りやすい時期でもあります。

○ 地域で子どもを見守りましょう。

- ・ 日頃から地域とのつながりを大切にして、子どもを見守りましょう。
- ・ 無関心は、子どもの非行を助長します。(子どもに注意する勇氣)
- ・ 地域の行事などを通して、子どもと触れ合しましょう。
- ・ 知っている子どもがいたら、一声かけましょう。(あいさつをしましょう。)



回覧

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

裏面もお読みください。

鹿屋市で コンビニ強盗訓練を実施

鹿屋警察署は、5月24日（金）に、セブンイレブン鹿屋今坂町店でコンビニ強盗、振り込め詐欺防止訓練を行いました。

強盗訓練では、警察官扮する強盗犯人がカウンターを乗越え、レジのお金を要求するという想定で、店員は、不安な顔になりながらも強盗の人相、身長、逃走方向などを正確に記憶し、直ぐに110番通報しました。



架空請求詐欺に注意

○ 鹿児島県内では5月末現在、うそ電話詐欺が14件（前年同期比-16件）、被害額約1,870万円（前年同期比-約6,940万円）発生しています。

うち大半は、架空請求詐欺です。

○ 最近の手口

- ・ 架空請求の通信手段は、多様化している。（葉書、メール、SNSなど）
- ・ 連絡を取らせようと様々な手口で被害者などの不安をあおる。（追い込む）
- ・ 連絡をすると金銭を請求される。
- ・ 様々な支払い手段が悪用されている。（コンビニでの電子マネーなど）



○ 注意点

- ・ 訴訟などの重要な通知が届いたときは、直ぐに信じず、詐欺を疑いましょう。
- ・ 身に覚えのない支払いを要求する葉書（封書）、電話やメールなどは、詐欺を疑いましょう。
- ・ 官公庁職員を名乗る相手から、電話で名前や住所などの個人情報も聞かれても、安易に教えないようにしましょう。
- ・ 電話でお金を要求されたら、一人で判断せず手続きをする前に、家族や最寄りの警察署又は消費生活センター（188）に相談しましょう。

※ 鹿屋警察署：0994-44-0110

梅雨時における大雨や長雨、台風に対する備えを！

7月になると梅雨も末期となり、防災に対する一層の備えが重要になります。

特に土砂災害などは、梅雨末期や台風の時期に集中し、一瞬にして命と生活の場を奪っていきます。

早めの備えと同時に災害などから身を守るために、次のことに注意し自主防災に努めましょう。

○ 気象情報に注意しましょう。

- ・ テレビ、ラジオ、スマートフォンなどで最新の気象情報を入手しましょう。

（雨の降り方を過少評価しない。）

○ 事前に家の回りの安全確認をしましょう。

- ・ 家の回りに飛ばされやすい物を置かない。

○ 避難場所の確認をしましょう。

- ・ 避難場所と避難経路を家族で確認しましょう。

○ 危険を感じたら早めの避難をしましょう。

- ・ まだ大丈夫と自分で判断せず、避難勧告・指示には従いましょう。（防災無線などに耳を傾けましょう。）

- ・ 家の周辺に異変を感じたら早めに避難しましょう。

また、防災については、地域ぐるみで話し合い、非常時には、みんなと一緒に助け合いましょう。（状況が悪化した場合は、2階など少しでも高所に避難しましょう。）

- ・ お年寄りなどの避難に協力しましょう。

- ・ 避難の荷物は最小限にしましょう。

○ 子どもの通学路や遊び場所付近の川や用水路に注意しましょう。

○ 懐中電灯やラジオなどの電池交換も早めにしましょう。



令和元年度「夏の交通事故防止運動」

7月21日（日）～7月30日（火）までの10日間

1 スローガン：「鹿児島の夏！マナーが輝く 快適ロード」

2 重点

- (1) 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- (2) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (3) 飲酒運転・あおり運転等無謀運転の根絶
- (4) 自転車利用時のヘルメット着用及び自転車損害賠償保険等への加入の徹底

